



はなまる通信

VOL. 31
2014年4月号

New

外壁塗装工事中の不安や疑問にお答えします。

皆さま、こんにちは。春、到来！！外壁塗装をお考えになるお客様が多くなる季節です。「花まるリフォーム」に見積り依頼されるお客様の多くは、初めての外壁塗装という方です。2回目の方は、1回目は建築したハウスメーカーさんの点検で言われるままにやってしまったという方、あるいは、前回の外壁塗装で失敗したとおっしゃる方などがご依頼くださる事が多いです。

「花まるリフォーム」では、外壁塗装工事をお客様の目線から丁寧にわかりやすく説明し、工事中も不安や疑問ができる限り少なくなるように、特に心を砕いております。

弊社のホームページや無料小冊子をご覧になったお客様は、その辺りを期待してご依頼くださるのだと思います。今回は、弊社が外壁塗装のお見積りやご契約に伺った際、特にお客様が不安に感じられたり、疑問に思われている事柄のベスト3をご紹介します。

第1位：施工中の職人さんへのお茶出しは？

「職人さん＝お茶出し」というように心配なさる方が意外に多いです。「花まるリフォーム」では、創業時より「お茶出し不要」を徹底しています。どうぞご安心ください(*^_^*)

職人さん達は、自分達で作業の都合のいい時に持参の飲み物で休憩を取ります。そう言ってもお茶の準備を楽しんでやったださるお客様も中にはいらっしゃいます。その時は、もちろんありがたくご厚意をお受けしています。なお、同様にトイレをお借りすることもございません。

第2位：工事の期間はどのくらい？

一般的な2階建て住宅の工期は、外壁・屋根塗装の場合で約2週間です。ただし、季節やお天気、付随工事の状況によって変わります。

「足場組立→高圧洗浄→養生→屋根・外壁塗装→細部塗装→片づけ・掃除→足場撤去」という風に進行します。お客様が、工事の期間を心配される理由は、2つあります。

1つめは、工事中は留守にしてはいけないのでは？というご心配です。

弊社では「お茶出し」「トイレ」の心配はありませんし、日々の作業の様子は毎日職人さんが、作業日報を書いてポストにお入れします。

さらに、毎日の作業写真を、無料レンタルしています「フォトビジョン」またはメールにてお送りするサービスを行って、大変ご好評いただいております(*^_^*)

ですので、お留守の場合、しっかりとお家の施錠をしていただければ問題ございませんので、ご安心ください。最近では、全くお留守の共働きのお宅や、遠方にお住まいのオーナー様所有の物件のご用命も多くございます。

2つめは、工事が始まると窓などを開けられず、バルコニーに洗濯物を干せないで困る、というご心配です。塗装工事中は窓のサッシに塗料が付かないようにビニールで覆ってしまいます(養生)。

塗る場所が窓の上部にいくつかあり、長い間窓のビニールが外せない場合もあります。ですが、基本的に塗り終わった箇所からビニールを取りますので、その部分から窓は開けられるようになります。

バルコニーも同様ですので、工事中にお気軽にご相談いただければ、対処いたします(*^_^*)

また、足場の周りのメッシュシートにつきましても、ご要望により一部外したりする事も可能です。さらに、お洗濯ものが乾かないとお困りにならないように、洗濯乾燥機能付きの「除湿機無料レンタル」も行っております。是非、ご利用ください(*^_^*)

第3位：外壁塗装前のご近所へのご挨拶は？

よい「外壁塗装工事」を行うために、大変重要なのが、ご近所様との関係です。

お隣との間隔が狭ければ、まず足場をお隣の敷地に越境する許可をいただかなければいけませんし、足場作業時の騒音、高圧洗浄時の水の飛び散り、その他さまざまなトラブルが発生する可能性があります。

弊社では、工事前の「近隣挨拶」には特に力を入れて取り組んでおります。基本、施主様と一緒に日程を合わせて行います。ご挨拶品は、弊社で準備いたしますので、安心してお任せください(*^_^*)



代表・高橋良一がおくる…【はじめての外壁塗装】

外壁塗装と不具合箇所の補修工事について



「伊勢神宮の建築は、古来日本の「常若（とこわか）」の精神だった・・・」

私は先日ひよんな事から伊勢神宮にお参りに行ってきました。伊勢神宮では昨年「式年遷宮」という社殿の建て替えと神様の引っ越しが行われました。それは、なんと1300年の歴史の中で、20年ごと62回目の新築をする「常若（とこわか）」の精神なのだそうです。

そこで、今回は「建物寿命と補修」についてお伝えしたいと思います。

伊勢神宮は式年遷宮で全てを造り替え、その美しさを保ち続けています。繰り返し再生することで、みずみずしいままに「永遠」をめざす。伊勢神宮の「常若」の精神を、式年遷宮は象徴しています。

（近鉄：式年遷宮NAVIより転載）

戸建住宅の寿命とメンテナンスサイクル



伊勢神宮のように20年毎に家を建て替えて「常若」とはいきませんが、私たちのお家でも日本の風土（四季・高温多湿）を考えると「朽ちる・腐る」という事から逃れられません。今の戸建住宅は材木を使わなくなり腐る部分がなくなったとはいえ、メンテナンスもしないで大丈夫な訳がありません。木造モルタルの場合固定資産税の償却年数は22年ですが、22年ごとに新築を繰り返す方はいませんので、使用状況に応じたメンテナンスプランを立てていかないと、いざという時に慌てることになります。

多くの家電製品（テレビ・ビデオ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫など…）や自動車、ガスの給湯器などの寿命は平均10年くらいです。勿論大切に長く使える物もあります。部品の交換が簡単だったり、マメに点検整備をしている場合は長持ちする傾向なのではないでしょうか。

家も同じです。10年程度経ったお家では、当たり前のようにヒビや劣化が生じてきます。この部分のお手入れをして、正常な状態に戻してあげる事が大切です。

一般住宅のメンテナンスは健康診断と同じ「早期発見」が第一



ところが全てのヒビが雨漏りに直結する訳ではありません。ですので「ヒビが入ってますよ！」と脅して契約を取ろうとする悪質な業者（営業マン）には注意が必要です。

ただし、予想もしない部分から雨漏りがあるのも、また事実。工事前には雨漏りも無く問題が無いように思えたお家でも、足場が掛って実際に近くで見たり触ったりしてみると不具合が発覚することがあります。

身体でも建物でも、危険になりつつある部分は早期発見が第一です。身体でしたら検査をしてみなければ病気の発見が出来ないのと同じように、建物は工事をしてみないと不具合が発見出来ません。

よく言われる「たまたま健診に行ったら早期の癌が見つかり即入院で一命をとりとめた…」という話に似ています。

一般的な外壁塗装には「健康診断」の項目が無い！？



「外壁塗装」はペンキを塗る工事ですから、実際はその工事内容・見積りには「点検・検査」という項目は入っていません。会社や職人によっては「ペンキを塗るだけ」で、この「点検・検査」をする目線が全く無い場合が多いことに驚かされます。

その場合、見てみぬふりや「隠ぺい」となるか、「不具合に気づきもしない」かのどちらかです。ただ、正直言って「きちんと不具合に気づく事が出来る」レベルの塗装職人はそういないのも事実です。

そもそも不具合が起きる原因とは何なのか？



また、本来正しく設計・施工が成されていけば不具合は起こらないはずなのです。それでも不具合が起きる原因には2種類あります。

1つは設計者の問題で、以下のようなポイントが考えられます。①構造・設計上の不具合に対する見立ての甘さ②経験不足③デザインを優先し過ぎた結果など…

残念ながら、設計士さんや新築専門の業者さん（工務店）さんは、不具合の専門家ではありません。ハッキリ言って「建てっぱなし」です。業種が違うので不具合に対するスタンスが「クレーム」「早く逃げたい…」という感じで、真剣に取り組もうという姿勢が感じられないのも無理はないかなと思います。

もう1つの不具合の原因は、新築時の工事の手抜きや手違いです。新築工事というのは様々な工程で完成し、そこには何名もの職種が工事に入り、1つの工事にも何名もの職人が工事に携わります。1物件に付き約20職種100名の職人が分業で「流れ作業」のようにタスキを繋いでいきます。

その連携や各工程のチェックを全て「設計士や監督・建築会社」が出来るはずもなく、その100人の誰か一人でもミスや経験不足・忘れなどがあると次々と工事が進んでしまいミスに気付かぬまま完成してしまいます。

そんなミスが重なったり、重大なミスに気付かなかったり、気付いても直さなかったり（元に戻すのには予算・工期が無いなどで「隠ぺい」したり、適当な補修で済ませたり…）すると、引き渡しして5年～10年後に不具合が表面化してきます。

残念な補修工事・やらない方が良い補修工事とは？



そんな、本来ありえない、あってはならないものを補修していく事は、新しく作る工事よりも経験と知識が必要になります。

何より不具合である事は目で見て分かって、肝心の「不具合箇所」は大抵その奥に隠れていて見えません。見えないからには見積りの出しようが無く、お客さんからの「どれくらいの予算で出来ますか？」のご質問にも答えようがありません。壁を壊して奥を見ても原因が分かるとは限りません。

繰り返しになりますが「本来ありえない、あってはならない」事が無ければ不具合にはなりませんので「常識では有り得ない原因」を探すのに、腕の良いだけの職人や・常識的な職人さんだと、有り得ない原因にたどり着けない場合があります。

このように実際には新しく作るよりも難しく、経験と勘が必要な補修なのですが、「補修だから」と言って技術や知識の無い業者や職人さんが行くと「やらない方が良かったのに…」という「残念な補修」になってしまいます。

外壁塗装の目的を請け負える会社とは？



外壁塗装の目的は、①美観の再生 ②表面の保護 ③不具合箇所の解消と、④機能性塗料による快適性能の付加です。よく考えてみたら、不具合箇所の解消は「塗装工事」ではありません。大工工事や板金工事、エクステリア工事や電気工事の場合もあります。

これらの工事を引き受けることが出来て、初めて「外壁塗装工事一式」を請け負う業者といえるのだと思い、弊社は「花まる塗装」ではなく「花まるリフォーム」という名前にしてあります。

塗装なのにリフォームとは紛らわしい場合もありますが、実はそういう意味が込められているのです。

今回はページが足りず実例が載せられませんでしたので、次号では「外壁塗装でよくある補修の場所について書きたいと思います。



花まるリフォーム株式会社



「数社で見積りしましたが、対応が一番早く
話も一番わかりやすく丁寧で安心できました。」
世田谷区：N様



N様、本当にありがとうございました (*^_^*)
花まるリフォーム

訪問営業がしつこいので、外壁塗装を決断
なさるお客様も多いです。先日、訪問営業
の社員だった人が、「適当なウソばかり
言って契約させるのが嫌になり、会社を辞
めた」と言っていました。そんなひどい営
業に騙される人が少なくなるように、代
表・高橋は、無料小冊子を執筆し、配布さ
せていただいています (*^_^*)

訪問の外壁塗装営業を受けるようになり、塗装を考
えるようになりました。そんな折インターネットで花まるリフォ
ムを知りました。花まるさん以外にも数社見積もりを
お願いしましたが、対応が1番早く、またお話しも
1番わかりやすくていねいで安心できたので花まる
リフォームにお願いしました。特に100%の値段・グレード
と耐久年数に関する説明は大変参考にしました。
値段の高い100%をすすめてくる他社に比べ、その点に
おいても好感が持てました。

工事が始まった後も、毎日朝早くから来ていたたき
大変きれいに仕上げていただきました。中鉢さんには
お礼と仕事を進めていただき、ていねいな仕事に感謝して
います。村田さんにはわかりやすく説明していただきありがた
うございました。

※掲載の際にはお名前を載せてもよろしいでしょうか？ はい 名前はイニシャルにして欲しい

※市・区以降の町名・番地は見えないように加工致します

(ご住所) 〒

世田谷区

2014年 2月

花まるリフォーム 〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 7-26-18 ☎0120-870-346 代表：高橋良一



花まるリフォーム株式会社

「次回もまた是非お願いすることは間違いありません。」



武蔵野市：N様

はなまるリフォーム(株)さんの存在を知ったのは、今から5年前の2009年1月でした。
サンテリビニア経由パンフレットを送って貰い、職人気質がありきっちり仕事をこなす
という印象を持っていました。

昨年10月、いよいよ築年20年にたり塗装も限界を迎えている時に、勿論メーカーハウス
からも見積りを取りましたが、刀鍔の出費にちやちよしていました。

その時、最近知った工務店グループのネットワークにも見積りを取ろうとしたが、
高橋社長との誠実な対応から間違いないと判断致しました。

実際、1月からの工事は雪故にの寒さで吹雪も頻りにおからの実直な働き、白鳥さんの
的確な判断力と取り分け隣家との対応にはご苦労と御礼申し上げます。
改めてお二人にはお祝申し上げます。

先日、完了の報告に社長が来宅され、十分満足行く仕事と記載を当社に
お願いしてほんとうに良かったと感じた次第です。

次回は何時にでもおかわり頂戴か、また是非お願いすることは間違い
ありません。

益々のご繁盛をお祈り致します。

※掲載の際はお客様を敬せてもよろしいでしょうか？ はい 名前はイニシャルにして欲しい

※市・区以降の町名・番地は見えないように加工致します

(ご住所) 〒

2014年 2月

(お名前)

あ T.N.



N様、ありがとうございました。
花まるリフォーム

無料小冊子をお送りしてもニュースレター
「はなまる通信」をお送りするだけで、弊
社から営業のお電話等をする事はござい
ません。N様のようにご自分で一番やりた
い時期が来た時に思い出して「お見積り依
頼」いただければ幸いです(*^_^*)





「アパートのオーナー様より～
 フォトビジョンの画像送信サービスは、ありがたかったです。」
 杉並区：K様

築30年のアパートが とても美しくなりました。
 住人の方からも 喜びのこめあります。
 増設前にも思い 3社見直し依頼 いたしましたが、1番説明が
 わかりやすかったのが 御社でした。素人の私にも理解 できるように
 とっても 分かりやすく 説明していただき 又 色々な疑問にも きちんと
 答えていただき とても 信頼感を 覚えたのが 決め手となりました。
 社員の皆様、職人の皆様のお名前とお顔が 紹介エッセイのもの
 良かったです。私は 通いで 工事を 見守る形 となりましたが、
 フォトビジョンは とても 有効でした。毎日 行けるから 工場の
 良くなり、又 屋根の上の画像は 普段も 見る ことが ないので
 ありがたかったです。追加 工事も 快く 引き受けて ください。
 細かい 補修 工事も サービスで やって いただき 本当に 感謝 して
 おります。今年は 大雪が 降った のですが、その 直前に 工事が
 終わり 良かった です。(次の 工事は 雪が 大変 だった みたいです...)
 社長さんはじめ 江口さん 皆様のおんわかれの 笑顔が とても
 スキでした。
 これから も 今の スタイルで 花まる 工事を がんばって 下さい。
 未来 いろいろ あります。今後 共々 よろしく お見舞い いたします。



K様、ありがとうございました。
 花まるリフォーム

アパートのオーナー様や共働きの方
 など 工事中 現場に いらっしやらない
 お客様から も 大好評 なのが、弊社の
 「画像送信サービス」です。時に
 は、現場 写真の中に 職人さんの 笑顔
 や 風景も 取り混ぜた 写真を 送信 いた
 します。いい 加減な 工事を しないと
 いう メッセージ でもあります。

※掲載の際にはお名前を載せてもよろしいでしょうか？ はい お名前はイニシャルにして頂

※市・区以降の町名・番地は見えないように加工致します

(ご住所) 〒

杉並区

〒167-0041 東京都杉並区宮前1-7-28-12 花まる



2014年 2月



花まるリフォーム株式会社

「最初から最後まで、大手にはない温かみのある対応でした。」

三鷹市：K様



「お客様に満足していただく事」が、弊社の最終目標です。

そのために職人・社員共にできる限りの努力を常に行うよう心掛けております。外壁塗装の際は、ついでに気になるあんな事、こんな事もスタッフにご遠慮なく相談してみてください。できる限りお力になります！
(^)!

消費税増税、が引き金となり、ずいぶん気にはなっていたけれど目をつぶってきた外壁塗装をいよいよやる気になったのが昨年秋。小冊子で好印象を持っていた花まるさんにまず見積りを依頼しました。高橋さんのお話は本当に懇切丁寧で、作業内容・金額に充分納得することができました。我が家は狭小住宅で足場を組むのに隣家の土地をお借りしなければならなかったのですが、その際の挨拶の仕方などという小さな相談にも真摯に答えていただき本当に心強かったです。ありがとうございました。一度比較のために大手の同業他社にも見積もりを依頼しましたが、増税バブルで大変多忙なご様子で、現地見積りの後かなり経ってから見積書が送付されてきました。質問したくとも回答はいつももらえるのせら。という感じで、金額的にも大差はなかったため、結果的には花まるさんの引きせで決まっただけでした。(他社の見積りの解説を高橋さんにしていた方がいいような始末です。見積書をお見せしたわけではありませんが、口頭での質問だけで実際に見積書を見ているかのような的確な回答で、さすがプロ。と思いました) 当の塗装作業の方も、大変きれいに仕上げてください、感謝しております。日中留守にしていることが多く(そのため、契約時に説明を受けたとはいえ、本当に差し入れなどほとんどできず、申し訳ありませんでした)。職人さんたちとあまりお話する機会はありませんでしたが、毎朝の挨拶を身振りでも礼儀正しさが伝わり、実際見ていなくても丁寧な仕事ぶりを感じ安心してお任せできました。失礼ながら、工事前は近寄りたがい雰囲気職人さんが来るのを想像していたのですが、来ていただいたお二人は全くそんなことではなく、逆にこんな爽やかな職人さんもいるんだな、と驚いたくらいです。寒い時期で雨にも雪にも見舞われ、また前述のとおり狭小地のため作業も大変だったと思いますが、菅根さん、白鳥さん、本当にありがとうございました。

また、塗装とは関係ないのですが、居間のドアの開閉がしづらくなっているので業者を紹介していただけないかとご相談したところ、江口さんが状態の確認のためわざわざ来て下さり、しかもその場で直して下さいました。小さなことですが、毎日何度も開け閉めする箇所です。日々のストレスから解放され、こちらで大変感謝しております。メールや電話での誠実な対応も含め、江口さん、本当にありがとうございました。

最初から最後まで大手にはない温かみのある対応で、花まるさんにお預かりして本当に良かったです。今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

※掲載の際はお客様を敬せてお名前をいりましょうか? はい お名前はイニシャルでいいです

K様、ありがとうございました。
花まるリフォーム



2014年 3月

「あんしんリフォーム工事瑕疵保険」のご案内

「花まるリフォーム」は、国土交通大臣指定の住宅瑕疵担保責任保険法人の登録事業者です。

外壁塗装工事の受注の際、特に雨漏りでお困りのお客様には「あんしんリフォーム工事瑕疵保険」のご加入のご案内もさせていただいております。

ご加入になりますと、通常の塗装工事中と完了後に保険法人の検査があり、保険証券が発行されます。有効期間は5年となります。

この間に、雨漏りが発生した場合の修繕費のうち10万円以上の部分の80パーセントが支払われます。

雨漏りの原因の特定は大変難しい事が多く、完全に直すには社長曰く「家を柱だけにしてやり直すしかない」そうです。

ご興味のあるお客様は、パンフレット等の用意がございますので、お問い合わせください。





はなまる探検隊が行く!!

このコーナーでは、「花まるリフォーム」の社員や職人さんの日常を面白おかしくお伝えいたします。



今回は、代表・高橋一家の家族旅行の様子をご紹介します。

はじめてのお伊勢参り♪

息子が中学を卒業した春休みに、日頃仕事ばかりで構ってあげない反省を込めて、急に思い立ち家族3人で1泊旅行に出かけることにしました。

行先は、昨年より話題のパワースポット「伊勢神宮」になりました。

早朝に自宅を出発、東京駅から名古屋まで新幹線で1時間半、名古屋から三重県伊勢市まで近鉄特急で1時間半、計3時間ほどのアクセスです。

旅行に行く时必须、列車の車窓からの社長のご当地建物チェックが恒例です。

この辺りは、瓦屋根が多いとか、モルタルの家があまりないとか、外壁塗装のメンテナンスにあまり熱心でないとか。職業病ですね・・・。

それから、最近では、どこにいてもメールや会社のデータを見る事ができるので、社長は常に移動中はそちらもチェックしながらの旅になります。



駅弁を食べて、仮眠していたら、あっという間に「伊勢市」に到着しました。

「伊勢神宮」は、全部で125の社宮からなっており、そのうちのメインが外宮と内宮だそうです。内宮は皇室の氏神である「天照大御神」をお祀りしており、外宮はその食事を作る「豊受大御神」が祀られているそうです。昨年、20年に1回の「式年遷宮」が行われ話題でしたが、私達が行った時は、運よくまだ遷宮前の全く同じ社殿が、新しい社殿のすぐ隣に残っており、あと1週間で取り去られるとの事で、なるほど「遷宮」についてはよく理解ができました。

「ボランティアガイドの西野さん」に丁寧に説明していただいたおかげで、「古事記」「日本書紀」に詳しくない者も滞りなく、外宮と内宮の参詣を終えることができました。

旅行の際のガイドさんの説明は、家族みんな大好きです。

社長は信心深いので、いつものようにお守りやお札を購入して、「花まるリフォーム株式会社」の発展をお祈りしておりました。

そして、名物の「伊勢うどん」を初めていただきました。やわらかすぎるうどんにたまり醤油のたれがかかったソウルフードです。



宿泊した鳥羽の温泉旅館からは、伊勢湾の入り組んだ海岸線や小さな島々が見えました。

次の日は、「ミキモト真珠島」で養殖真珠の作り方と

海女さんの実演を見てから、「鳥羽水族館」へ。「鳥羽水族館」は思いのほか広く、途中で帰りの時間になってしまいました。



弥次さん・喜多さんも行った「伊勢参り」、日本人としては、一度は行っても損のない所です。まだ行ったことのない方には、是非お勧めです。

最後に、社長曰く、「旅行中にサービスされる側になる事もよい勉強になる！」だそうです。

高橋 敦子

はなまる通信 31号

平成26年4月30日発行
発行：花まるリフォーム(株)

花まるリフォーム(株)
〒157-0061
東京都世田谷区北烏山
7-26-18
営業時間9時～19時
(日・祝日は家族サービスのためお休みです)

電話 03-5888-4600
FAX 03-5888-4611
高橋代表携帯
090-9347-4614

電子メール
info@hanamaru-r.jp

花まるリフォームの
ホームページはこちら↓
<http://www.hanamaru-r.jp/>

編集後記

先日の社内会議での社長の話をご紹介します。

社長：「職人」という言葉があります。自分が思う「職人」とは、「その職を極めたプロという意味」です。しかし、建設業界では、「現場に行き作業する人」＝「職人」と簡単に呼ばれる、という現実があります。

「花まるリフォーム」のはなまる職人さんは、出来る限り本物の「職人」であって欲しい。そのために、技術の他に、挨拶や礼儀正しさの大切さを職人さんにもわかってもらうように、創業時より努力しています。「さすがだね！」と言ってもらえるような職人技の外壁塗装工事を常に目指していきます。(A)